

2022年10月14日

各位

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

ヘルスキーパー制度の導入について

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社(取締役社長 小林 真、以下 当社)は、「ヘルスキーパー制度」を10月より導入いたします。

「ヘルスキーパー制度」とは、あん摩マッサージ指圧師の有資格者をヘルスキーパーとして配置し、マッサージの施術や健康に関する助言を行い、社員の健康増進、健康意識の醸成、疲労回復、業務の生産性向上等を目指す取り組みです。

本社ビルに施術室を開設し、人事部健康推進室に所属する視覚に障がいがある社員が、ヘルスキーパーとして、当社社員に対しマッサージの施術等を行います。インクルージョン&ダイバーシティの観点から、障がいの有無にかかわらず、すべての役職員が相互に尊重し、支え合い、働くことのできる就労環境をつくることも同時に目指しています。

当社は、健康の維持・促進に関する取り組みは社員の活力や生産性の向上につながると考え、本年10月、健康経営宣言をいたしました。今後も積極的に健康経営に取り組んでまいります。

<健康経営宣言>

三菱UFJモルガン・スタンレー証券では、お客さま、そして社会にとってより良い明日の実現に向けた不断の挑戦を続ける決意のもと、スローガンとして『Challenge For Better Tomorrow』を掲げ、社員一人ひとりがプロとしての専門性を磨き、変革へのチャレンジを続けています。

その実現のためには、社員一人ひとりが心身ともに健康で幸せであることが何よりも大切であり、様々な取り組みを通じて「健康経営」を実践し、『社員を幸せにする会社』を実現して参ります。

以上